




# さがまちカレッジ

学ぶことは、面白い —暮らしの中の身近な学び—

申込方法	各講座に記載の申込期間内に、さがまちコンソーシアムホームページにある申込フォーム、または受講申込書を郵送またはFAXで、さがまちコンソーシアム事務局へお申し込みください。申込締切までに定員に達しない場合は、引き続き申込みを受付けます。	
申込先	申込フォーム： <a href="https://sagamachi.jp/manabi/consuniv/mousikomiform.php">https://sagamachi.jp/manabi/consuniv/mousikomiform.php</a> 郵送： 〒252-0307 相模原市南区文京2-1-1 FAX： 042-703-8536 ※受講申込書は、ホームページからダウンロード、または、町田市・相模原市の公共施設で配布しています。講座によって、配布時期が異なりますので、ご注意ください。	
問合せ	042-703-8535 メール college@sagamachi.jp (さがまちコンソーシアム事務局(相模原・町田大学地域コンソーシアム))	

※いずれの講座も、感染症予防対策のご協力をお願いいたします。

## 【さがまちカレッジ】 古代ギリシアの神話と星座～ギリシア時代から現代につながる神話の世界～

古代ギリシアでは現在の社会の元となるような多くの事柄が考えられ実行されていました。民主主義、哲学、法律、医学、物理学そして天文学などです。そのなかの天文学は、太陽や月のような惑星、星座などの天体への関心から始まりました。現代の私たちも惑星や星座に関心を持ち続けています。惑星や星座について古代ギリシアの人たちはどんな物語を語ってきたのか、ライトノベルやゲーム等で触れる神様や悪魔をきっかけに世界共通の教養としての神話学を学ぶお話をします。

講師	和光大学表現学部 総合文化学科 教授 松村 一男 氏	申込期間	7月2日(日)まで
日時	7月26日(水) 15:00～16:30	対象	中学生以上の方
会場	女子美術大学 相模原キャンパス (相模原市南区麻溝台1900)	定員	20名(中高生を優先して抽選)
		費用	1,200円

## 【さがまちカレッジ・さがまち地域学】 横浜線と小田急線の敷設と沿線の変化

明治時代、東京近郊では数々の鉄道敷設計画が打ち出され、相模原・町田エリアでは、明治41年に八王子と横浜を結ぶ横浜鉄道が実現します。当初は、生糸・繭等の貨物輸送が主体でしたが、戦後は旅客輸送に移り、現在では首都圏有数の通勤路線となっています。大正時代以降は、数々の鉄道路線建設が具体化し、相模原・町田エリアでは、東京と箱根・江ノ島の観光地を結ぶ観光路線として小田急線が開通します。戦時下の軍都計画、戦後の都市化とともに、通勤路線として重要性を増しますが、こうした鉄道と地域の進展との関わりを俯瞰してみています。

講師	桜美林大学 リベラルアーツ学群 教授 浜田 弘明 氏	申込期間	8月2日(水)まで
日時	9月2日(土) 10:00～12:00	対象	高校生以上の方
会場	女子美術大学 相模原キャンパス (相模原市南区麻溝台1900)	定員	24名(抽選)
		費用	1,500円



# さがまちカレッジ

学ぶことは、面白い -暮らしの中の身近な学び-

主催 相模原・町田大学地域コンソーシアム



## 【さがまちカレッジ】 ソックスパペットを作ろう

くつ下などの身近にあるものを材料にしたハンドパペットを作り、作ったパペットで簡単な人形劇を行います。パペットは名前や性格といった命を吹き込むことにより、個性のあるコミュニケーションツールになります。手芸やハンドメイドがお好きな方はもちろん、お子様との手遊びや歌遊びに活かされますので、子育て世代や、子どもと触れる機会のある方にも楽しんでいただける講座です。

講師	和光大学 現代人間学部心理教育学科 准教授 後藤 紀子 氏	申込期間	8月15日(火)まで
日時	9月14日(木) 10:00~12:00	定員	20名(抽選)
会場	町田市生涯学習センター 学習室1, 2 (町田市原町田6-8-1)	費用	1,000円(材料費込み)
		その他	受講申込書は、7月下旬から配布予定

## 【さがまちカレッジ】 北里柴三郎を育てた3大恩人~マンスフェルト・コッホ・福沢諭吉~

2024年度発行予定の新千円札の図柄に、北里大学の学祖北里柴三郎の肖像が採用されました。北里柴三郎はドイツ留学中、細菌学の権威であるローベルト・コッホ博士に師事し画期的な血清療法を確立しました。帰国後、伝染病研究所を設立し伝染病の原因解明から予防治療法の実践までを網羅した総合研究を牽引しました。その後、1901年のノーベル生理学・医学賞にノミネートされ世界的細菌学者として認められました。北里を指導教育し、援助支援したマンスフェルト・コッホ・福澤諭吉たち。彼らは何故、北里を支えたのでしょうか。北里が彼らから信用を勝ち得るに至る経緯を探っていきます。

講師	北里柴三郎記念室 医学博士 森 孝之 氏	申込期間	8月15日(火)まで
日時	9月24日(日) 10:00~11:30	定員	30名(抽選)
会場	ユニコムプラザさがみはら (相模原市南区相模大野3-3-2)	費用	1,500円
		その他	受講申込書は、7月下旬から配布予定

## 【さがまちカレッジ】 新アーバンスポーツ「ベースボール5」を体験しよう！

「ベースボール5」は、2017年に世界野球ソフトボール連盟(WBSC)より野球・ソフトボール振興の一環として発表された新アーバンスポーツで男女混合の5人制で行います。ゴムボール1つで、狭いスペースでプレーできる「ベースボール5」の基本技術、基本ルールを学び、実際にゲームも体験してみましょう！中学生や高校生はもちろん、中学校の体育教員やスポーツ指導にかかわる方の参加も大歓迎です！！

講師	桜美林大学 健康福祉学群 准教授 若松 健太 氏 助教 藤田 真平 氏	申込期間	9月3日(日)まで
		対象	中学生以上
日時	9月30日(土) 15:00~16:30	定員	20名(中学生を優先して抽選)
会場	桜美林大学 又賜体育館 (町田市常盤町3758)	費用	1,000円
		その他	受講申込書は、8月中旬から配布予定



# さがまちカレッジ

学ぶことは、面白い -暮らしの中の身近な学び-



さがまちカレッジ

## 【さがまちカレッジ】伝統的な金工技術を用いて オリジナルデザインのシルバーリングを制作しよう

シルバーの板材から、自分の指にぴったりなサイズの特別なシルバーリングを制作します。普段なかなか経験することのない伝統的な金工技術を学び、今の生活を豊かにしませんか。初めての方でもしっかり完成までサポートしますので、お気軽にご参加ください。

講師	女子美術大学 立体アート専攻 非常勤講師 相原 健作 氏 元助手 菅田 比歩海 氏	申込期間	9月3日(日)まで
		定員	10名(抽選)
日時	10月5日、12日、19日 全3回 いずれも木曜日 13:30~16:30	費用	12,000円(材料費込み)
		その他	受講申込書は、8月中旬から配布予定
会場	町田市生涯学習センター 調理実習室 (町田市原町田6-8-1)		

## 【さがまちカレッジ学生講師プログラム】 相模川の石を砕いて絵具を作ろう

大学院生が講座の企画・運営・講師を務め、中学生以上の方を対象に行います。大学院生と一緒に日本画の世界にふれてみませんか！身の回りは様々な色材にあふれています。みなさんは「日本画」を見たことはありますか。日本画は、岩絵具という鉱石を砕いた絵具を使って描かれています。その中でも古くから顔料として扱われてきた石に着目しました。相模川から採取した石を砕いたり削ったりして絵具を作り、いろいろな紙に自由に絵を描いてみましょう。

講師	女子美術大学大学院 日本画研究領域 山岸 杏里亜さん、 和田 彩里さん	申込期間	7月2日(日)まで
		対象	中学生以上
日時	8月5日(土) 10:30~12:30	定員	15名(抽選)
会場	女子美術大学 相模原キャンパス (相模原市南区麻溝台1900)	費用	2,200円(材料費含む)

## 【さがまちカレッジ学生講師プログラム(こども体験講座)】 相模川の石を砕いて絵具を作ろう

大学院生が講座の企画・運営・講師を務め、こども体験講座として親子対象に行います。大学院生と一緒に日本画の世界にふれてみませんか！身の回りは様々な色材にあふれています。みなさんは「日本画」を見たことはありますか。日本画は、岩絵具という鉱石を砕いた絵具を使って描かれています。その中でも古くから顔料として扱われてきた石に着目しました。相模川から採取した石を砕いたり削ったりして絵具を作り、いろいろな紙に自由に絵を描いてみましょう。

講師	女子美術大学大学院 日本画研究領域 山岸 杏里亜さん、 和田 彩里さん	申込期間	7月2日(日)まで
		対象	年中~小学生と保護者
日時	8月5日(土) 14:00~16:00	定員	12組24名(抽選)
会場	女子美術大学 相模原キャンパス (相模原市南区麻溝台1900)	費用	2,200円(材料費含む)



# さがまちカレッジ

学ぶことは、面白い —暮らしの中の身近な学び—



さがまちカレッジ

## 【さがまちカレッジこども体験講座】 進化ってなんだ！？～頭蓋骨ペーパークラフトを作ったしかめよう～

驚きと発見！ヒトと類人猿の違いを楽しく学ぼう！ヒト、チンパンジー、ゴリラ、オランウータン、みんな同じサル仲間ですが、頭蓋骨の形はぜんぜん違います。どうして同じサルの仲間なのに頭蓋骨の形が違うのでしょうか？頭蓋骨のペーパークラフトを自分たちで作ってその謎に迫ります！！

講師	麻布大学 生命・環境科学部 教授 島津 徳人 氏	申込期間	7月2日(日)まで
日時	7月25日(火) 13:30～15:30	対象	小学2～6年生とその保護者
会場	麻布大学 (相模原市中央区淵野辺1-17-71)	定員	15組30名(抽選)
		費用	3,000円(材料費込)

## 【さがまちカレッジこども体験講座】 親子でくまのパペットを作ろう

子どもと親で一体のくまのパペット(手を入れて動かすぬいぐるみ)を作ります。一針一針親子で力を合わせて手縫いで作るパペットは、手作りのあたたかさを感じることでしょう。パペットを使えばますます親子の楽しい会話が弾みます。作ったくまのパペットを使用して、簡単な「おはなし」を覚えて、くまを動かしてみましよう。

講師	和泉短期大学 児童福祉学科 准教授 久保 小枝子 氏	申込期間	7月2日(日)まで
日時	7月29日(土) 13:00～15:00	対象	年長～小学2年生とその保護者
会場	和泉短期大学 キャリアデザインセンター (相模原市中央区青葉2-2-1)	定員	12組24名(抽選)
		費用	2,800円(材料費込)

## 【さがまちカレッジこども体験講座】 エコアートに挑戦！ペットボトルキャップで万年カレンダーを作ろう

いつもは捨ててしまう「ペットボトルの蓋」を再利用して、人気のリサイクルエコ工作に挑戦しましょう。長く使える万年カレンダー(永久カレンダー)を楽しみながら作りましょう。ペットボトルの蓋に好きな色紙を巻いて、数字を描いたシールを貼ってカレンダーの玉を作り、コルクボードに並べれば、世界にひとつのオリジナルカレンダーの完成です。完成後もシールでデコったり、お友達の誕生日や記念日を作り足して楽しみましょう。学習コーナーでは「カレンダーの歴史」「おもしろい記念日」について学びます。

講師	女子美術大学 芸術学部 非常勤講師 しのだ みほ 氏	申込期間	7月2日(日)まで
日時	8月4日(金) 9:30～12:30	対象	小学1～3年生とその保護者
会場	町田市生涯学習センター 学習室1, 2 (町田市原町田6-8-1)	定員	14組28人(抽選)
		費用	3,500円(材料費含む)



# さがまちカレッジ

学ぶことは、面白い -暮らしの中の身近な学び-

主催 相模原・町田大学地域コンソーシアム



## 【さがまちカレッジ学生講師プログラム（こども体験講座）】 いきものかんさつ！たまごからウズラが生まれるまで

大学生が講座の企画・運営・講師を務めます。大学生と一緒に、楽しくいきものの成長について勉強してみませんか。ウズラの卵の中の成長を、標本を使って実際に観察し、生まれるまでの体の変化を知ろう。

講師	麻布大学獣医学部 生理学第一研究室 チームウズラのみなさん	申込期間	7月2日(日)まで
日時	8月9日(水) 13:00~15:30	対象	小学1~3年生とその保護者
会場	麻布大学 (相模原市中央区淵野辺1-17-71)	定員	10組20名(抽選)
		費用	1,500円(教材費込)

## 【さがまちカレッジこども体験講座】 絵のなかのどうぶつたちが教えてくれる絵心 ～色やかたちの自由さと“どうぶつらしさ”～

みなさんは、ネコの絵をサッと描くことができますか？頭と胴体とがまとまっていて立体感があって動き出しそうなネコの絵を？ネコを描くには“ネコらしさ”をつかまねばならないのですが、さあ、その“ネコらしさ”ってどんなものでしょうか？この講座では、その“らしさ”をテーマに、どうぶつたちのゆたかな絵の世界を学びます。お子さんと一緒に“らしさ”をつかみながらも自由に描ける絵心を育ててみませんか？途中、女子美術大学の隣にある相模原麻溝公園のふれあい動物広場で実物の動物を観察します。

講師	女子美術大学 芸術学部 非常勤講師 内野 博子 氏	申込期間	7月2日(日)まで
日時	8月18日(金) 10:00~14:30(昼食休憩あり)	対象	小学生とその保護者
		定員	15組30人(抽選)
会場	女子美術大学 相模原キャンパス/相模原 麻溝公園ふれあい動物広場 (相模原市南区麻溝台)	費用	2,500円

## 【さがまちカレッジ学生講師プログラム（こども体験講座）】 楽しく環境を学ぼうin鶴見川～川で学ぶ身近な自然～

大学生が講座の企画・運営・講師を務めます。大学生と一緒に、楽しく鶴見川的环境について勉強してみませんか。鶴見川は身近な川であり、様々な魚や生き物が住んでいます。鶴見川大正橋下をクリーンアップしながら生き物を採取して、どんな生き物がいるのか観察します。子どもも大人も川の中に入りますので、当日は、着替え・タオル等をお持ちください。天候により川に入れない場合は、会場に小さな「移動水族館」を用意して、生き物を観察したり、鶴見川の魅力などの解説をします。

講師	和光大学 環境保全活動グループ かわ道楽のみなさん	対象	小学生とその保護者
日時	8月19日(土) 10:00~12:30	定員	10組20名(抽選)
申込期間	7月2日(日)まで	費用	1,200円
会場	鶴見川 大正橋付近 (町田市能ヶ谷 小田急線鶴川駅から徒歩約5分) 川に入れない場合:和光大学ポプリホール鶴川(町田市能ヶ谷)		